

ロッテバイオリジクス「BioJapan 2026」出展のお知らせ ～グローバルCDMOとしての強みを発信～

ロッテバイオリジクス(本社:韓国ソウル市、共同 CEO:ジェームズ・パク、重光聡)は、10月7日から9日までパシフィコ横浜(神奈川県横浜市)で開催される世界で最も歴史のあるバイオテクノロジー展「BioJapan 2026」に出展しますのでお知らせいたします。また、同じく10月中に開催されるグローバル・バイオ医薬品カンファレンスとしてイタリア・ミラノの「CPHI Milan 2026」、および米国カリフォルニア州サンディエゴの「World ADC San Diego」にも参加を予定しています。

同社は、これらの主要な業界イベントへの出展を通じて、世界中の製薬・バイオテクノロジー企業とのパートナーシップを強化するとともに、新規ビジネス機会の創出を積極的に推進してまいります。

「BioJapan 2026」の専用ブースでは、製造制御システム(MCS)、デジタルツイン^{*1}、数値流体力学(CFD)シミュレーション^{*2}などの技術が、製造品質の一貫性とオペレーション効率の向上にどのように寄与しているかを実演・展示します。

今年初め以降、ロッテバイオリジクスはグローバル製薬・バイオ企業との協業を拡大させており、これまでに4件の新規受注契約を発表しています。また、6月には大規模生産向けに設計された韓国松島(ソンド)のバイオキャンパス第1プラントの使用承認を取得し、北米とアジアを繋ぐデュアルサイト戦略をさらに前進させています。

【ロッテバイオリジクス担当者のコメント】

「松島バイオキャンパスのGMP稼働が近づく中、大規模な商業生産能力と韓米デュアルサイト・ネットワークの強みを、世界中のお客様に向けてアピールすることに注力しています。今後もグローバルパートナーシップを拡大し、新規ビジネス機会の獲得と、グローバルCDMOとしての競争力強化に取り組んでまいります。」

●「BioJapan2026」概要

開催期間：2026年10月7日(水)～10月9日(金) 各日10:00～17:00

主催：BioJapan組織委員会

会場：パシフィコ横浜(住所:神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1)

出展ブース：ロッテバイオリジクスブース D-50

URL：<https://jcd-expo.jp/jp/>

^{*1} デジタルツイン: 現実の設備や工場を仮想空間上にリアルタイムで再現する技術。

^{*2} 数値流体力学(CFD)シミュレーション: 空気や液体の流れ、熱の伝わり方を計算で予測・可視化する技術。